-太郎 IFilter 64 ビット用 SharePoint2019 設定手順

2022 年 7 月 11 日 (株)ジャストシステム

1.概要

この文書では、一太郎 IFilter 64 ビット用を導入した SharePoint2019 上で一太郎ファイルを検索可能にするための設定方法について説明します。

2.SharePoint2019 への設定追加

SharePoint2019 がインストールされている環境に"一太郎 IFilter 64 ビット用"を導入したあと、以下の手順に従ってレジストリ設定やコマンドの実行を行います。

2-1.MIME Type の設定

regedit.exe を起動し、以下のレジストリを編集します。

(1)MIME Type を登録

- 1. HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Classes¥MIME¥Database¥Content Type¥ へ移動
- 2. Content Type 以下に新しいキー「application/x-js-taro」を作成し、以下の内容を追加

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
Extension	REG_SZ	.jtd

2-2.拡張子との関連づけ

「SharePoint 2019 サーバーの全体管理」「SharePoint 2019 管理シェル」を利用して設定を追加します。

(1) SharePoint 2019 サーバーの全体管理 の「Search Service Application」に拡張子を登録

- 1. スタートメニュー にある [SharePoint 2019 サーバーの全体管理] を実行
- 2. 「アプリケーション構成の管理」の「サービス アプリケーションの管理」をクリック
- 3. 「サービス アプリケーション管理」ページの「Search Service Application」をクリック
- 4. 「Search Service Application:検索管理」ページの左フレームの「ファイルの種類」をクリック
- 5. 「新しいファイルの種類」をクリックして対応する拡張子(jtd、jtdc、jtt、jttc)をすべて追加

	SharePoint	サイト
S	>	Search Service Application: ファイルの種類の管理

		このハーンを使用して、コンテンツインテックスに含めるファイルの	空沢で頂上しより。	
IJ -	-パーの全体管理	💣 新しいファイルの種類		
ファ	ームの検索管理	アイコン	ファイ	(ル名拡張子
検	索管理	8	asc	x
	診断	@	asp)
	クロールログ	æ	asp	x
クエリの正常性レポート		CSV		
	使用状況レポート		doc	2
	クロール		doc	m
コンテンツ ソース	コンテンツ ソース		doc	×

(2)SharePoint 2019 管理シェル で拡張子の登録コマンドを実行

1. スタートメニュー にある [SharePoint 2019 管理シェル] を実行

2. 以下のコマンドを順番に実行します(> 以降を1行で入力し、それぞれで Enter キーを押す)

> \$ssa = Get-SPEnterpriseSearchServiceApplication

- $> {\tt New-SPEnterpriseSearchFileFormat-SearchApplication\ \$ssa\ jtdc\ ICHITAROFile\ application/x-js-taro}$
- > New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication \$ssa jtt ICHITAROFile application/x-js-taro
- > New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication \$ssa jttc ICHITAROFile application/x-js-taro

※ New-SPEnterpriseSearchFileFormat … の各コマンド実行後に以下のような表示が出たら成功です

SharePoint 2019 管理シェル	-		Х
PS C:¥Users¥Spfarm> \$ssa = Get-SPEnterpriseSearchServiceApplication PS C:¥Users¥Spfarm> New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication \$ssa itd ICHITAROFile application/ 警告: 変更した内容でシステムを更新するには、SharePoint Search Host Controller サービス (またはコンテンツ処理コンポーネント) を再開してください。	x-js-	taro	^
Identity : jtd Name : ICHITAROFile MimeType : application/x-js-taro Extension : .jtd BuiltIn : False Enabled : True UseIFilter : True			
PS C:¥Users¥Spfarm> _			

JUSTSYSTEMS.

3.サービスの再起動

SharePoint 2019 サーバーの Search Service Application を再起動

「2. SharePoint2019 への設定追加」の操作を行った後は、SharePoint 2019 サーバーの Search Service Application を再起動する必要があります。

- 1. コマンドプロンプトを管理者権限で起動します
- 2. 以下のコマンドを順番に実行します(> 以降を1行で入力し、それぞれで Enter キーを押す)

> net stop spsearchhostcontroller

> net start spsearchhostcontroller

國 選択管理者: C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	_	×
Microsoft Windows [Version 10.0.20348.524] (c) Microsoft Corporation. All rights reserved.		Â
C:¥Windows¥system32>net stop spsearchhostcontroller SharePoint Search Host Controller サービスを停止中です SharePoint Search Host Controller サービスは正常に停止されました。		
C:¥Windows¥system32>net start spsearchhostcontroller SharePoint Search Host Controller サービスを開始します SharePoint Search Host Controller サービスは正常に開始されました。		
C:¥Windows¥system32>_		v

4.SharePoint サイトのフルクロールを実行する

- 1. スタートメニューの[SharePoint 2019 サーバーの全体管理]を実行
- 2. 「アプリケーション構成の管理」の「サービス アプリケーションの管理」をクリック
- 3. 「サービス アプリケーション管理」ページの「Search Service Application」をクリック
- 4. 「Search Service Application:検索管理」ページの左フレームの「コンテンツ ソース」をクリック
- 5. 「Search Service Application:コンテンツ ソースの管理」で一太郎ファイルが含まれているコンテンツソース上 で右クリックし、「フルクロールの開始」を実行※ ※「状態」が アイドル でない場合はメニューが選択できないため、その場合はしばらく待ってから操作してください

クロールが終了するのを待ってクロールログを確認し、成功数のリンク先に一太郎ファイルが表示されていれば、SharePoint サイト(エンタープライズ検索センターなど)から一太郎ファイルが内容で検索できるようになります。

以上